

数も式もない計算

TIME:

15:00 - 16:30

VENUE:

OIST B250

時 枝 正

略歴:

日本で生まれ、画家の卵として育ち、フランスで古典語学者になり、ちょっぴり配管工として働き、オックスフォードで数学へ転向、プリンストンで純粋数学の学位を得た後、世界を巡り応用数学・物理に携わる。元英ケンブリッジ、現米スタンフォード大学教授。African Institute for Mathematical Sciences (AIMS)、YouTube チャンネル Numberphileなどを基点に啓発活動にも忙しい。4年に一度の国際数学者会議 (ICM) にて2018年、2022年、2026年講義を務めた。

概要:

人――プロの数学者も含めて――は「計算」というと数や式の操作を連想しがちです。おしなべて「数学」というと定義がはっきりした形式だ、と思い込みます。しかし人の知能は、形式の外、定義以前、数も式もない場で計算を始められるのがその本質なのです。それを手品でご説明しましょう。子どもにも楽しめ、立派な研究者にもふしぎな手品で。

$$\frac{3}{5} = 0.3333333\ldots$$

